


## 学習指導改善調査 実践モニター 実施計画書

私のプロフィール		
氏名	磯部 征尊	
勤務先	十日町市立水沢小学校	
○ 担当学年・実践教科 3年生・算数等（理科，図画工作）		

### ★取組の方向

私の教育理念	<p>私は、「思考力・判断力，表現力など，自ら学び自ら考える力（以下，C学力）」を，一つの学習内容や単元で判断することはできないととらえています。そこで私は，C学力の育成及び，評価を，2～3年間の発達段階及び，様々な学習範囲を通じて，どのようなパフォーマンス（行動や特徴）が顕著であるかを総合的に判断することに着目した実践を目指しています。私は，昨年度までの2年間（平成17年度：1年生担任，平成18年度：2年生担任），国語や算数での基礎学力（A・B学力）の育成と共に，C学力を伸ばす試みとして，以下の実践を行ってきました。</p> <p>①図画工作科（製作活動） → 「作る目的」「作る手順」「アイデアスケッチ（箱や積み木を見ながら描き写したり，作りたい作品を想像しながら絵を描いたりする活動）」 「必要な材料・道具」など，簡単な製作計画書の作成</p> <p>②生活科（主に，栽培活動） → 「栽培目的」「栽培方法」「定期的な観察」等，簡単な栽培計画書の作成</p> <p>③算数（「C図形」領域） → アイデアスケッチによる図形の描写活動</p> <p>子どもたちは，①～③の活動を進める際，国語や算数で獲得した「書く力」「読む力」「計算力」等，学習して獲得した知識や概念を活用しつつ，自らの記述や描写によって学習内容まとめていきました。<u>その結果，子どもたちは，2つのC学力（「これから進める学習活動へ自ら見通し，考える力」や「立体イメージを表象・構成する表現力」）を身につけていきました。</u>今後も，私は「構成主義の学習理論（新しく学んだ知識や概念によって既存の知識を自ら組み替えていく学習過程）」を重視した取組から，C学力の育成に努めていきます。</p>
学級の実態	<p>3年生（34名）のNRT結果（平成19年4月13日実施）によると，国語では「話すこと・聞くこと」の内容が不十分です。算数では，「図形」の内容が十分に達成できているとは言えません。私は，自分の教育理念に基づき，子どもたちの比較的苦手な部分を重点化した教育実践研究を行う予定です。その際，国語や算数の教科内だけでなく，理科や図画工作科など，他教科の学習内容とも関連させていく中で，子どもたちのC学力の育成を目指していきます。</p>
今後の指導の方	<p>私は，「学級の実態」の克服に向け，自己の教育理念で重点化している2つのC学力に着目した教育実践を行います。</p> <p><b>「1. これから進める学習活動へ自ら見通し，考える力」</b></p> <p>①社会科・総合的な学習の時間 →課題設定や課題解決に必要な情報に関する学習計画書の作成及び，探検や調査する際の観点（「自然や工場，お店に目を向けること」「自分の地域と比較しながら，自然や地形の違いを調べること」など）を話し合う場面設定</p> <p>②理科→既習の知識から自分なりの予測をさせ，予測した内容と実験結果とを検討させる場面設定</p> <p><b>「2. 立体イメージを表象・構成する表現力」</b></p> <p>①算数「C図形」と図画工作科の立体製作 →アイデアスケッチによる平面図や立体図描写の活動を通じて，空間表象力を伸ばす実践</p> <p>2学期以降は，「国語」「算数」で身につけた知識や概念を自ら活用する場面を通じて，上記の2つのC学力の育成を図ります。今後は，実践の中間経過や最終結果を定期的に紹介していきます。</p>